

令和7年度舞岡柏尾地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性

柏尾地区、舞岡地区の2地区を担当しています。特に高齢化が進んだ南舞岡などの町内会・自治会もありますが、それぞれの地域にはその「まち」に根ざした活動をされている団体・個人も多く、そのまちの「強み」・「魅力」になっています。令和7年度は日々の取り組みや「つかハートプラン」の地区計画推進を通して、新たな担い手の育成や認知症の理解、地域の施設、企業など社会資源との連携に力を入れ、このまちらしい「地域包括ケアシステム」の構築を目指します。地域のニーズに沿った買い物移動支援、「地域ケア会議」を通して、当ケアプラザがそれぞれの「まち」の特性に合ったネットワークを形成するパイプの役目を担っていききたいと思います。

☐ 今年度の重点的な取組

新規
継続

—具体的な取組内容—

- | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|--|
| ☐ | ☒ | 第4期とつかハートプラン地区別計画の推進を支援します。また第5期とつかハートプラン地区別計画の策定に地域支援チームの一員として関わり連携のパイプ役となります。 |
| ☐ | ☒ | 地域の集いの場に積極的に参加し地域の方々との関係構築と情報収集に力を入れると共に、引き続きケアプラザから離れた地区には積極的に出向き、出張講座にて情報発信を行います。 |
| ☒ | ☐ | 必要とされる買い物移動支援を行うために、地域、福祉施設など協議体等において話し合いを進め課題解決に向けて取り組んでいきます。特に買い物移動支援未導入の舞岡地区への導入に取り組みます。 |
| ☒ | ☐ | 「認知症サポーター養成講座」をケアプラザの活動団体や地域の活動の場でも開催し、認知症など病気があっても地域で受け入れができる受け皿を作る。企業向けに認知症サポーター養成講座の開催に繋がるよう、DMを作成し、各企業へ周知声掛けをしていく。 |
| ☐ | ☒ | 地域ケア会議について、ケアマネジャーにケアマネサロンやCM会議にて周知し、地域ケア会議の活用をつくる。今後も継続して各地区に分けて地域ケア会議を実施し、多職種、地域と顔の見える関係を作っていく。 |

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

令和7年度は必要とされる買い物移動支援、移動販売を行うために地域、福祉施設など協議体『社会福祉法人と安心豊かな暮らしを考える会』において話し合いを重ね、柏尾地区に加え新たに舞岡地区の支援地域、協力施設を拡大する事ができた。新たに千の星・よこはま、十慈堂病院も移動車輛の提供施設として参加し、連携の輪が更に拡大している。

また認知症の正しい理解を広めるためサポーター養成講座を地域住民向けに随時開催した。認知症の方への接し方についての講演会を区老連向けに開催できた。

☐ 区からのコメント

今年度も、地域福祉・保健・介護予防の推進に向け、多岐にわたる事業を着実に実施していただきました。第4期地区別計画の振り返りや第5期地区別計画の策定への伴走、関係機関や団体との連携強化など、地域のつながりづくりと支援体制が着実に進んだ一年であったと感じています。舞岡柏尾地域ケアプラザにおいて、地域の皆さまや関係機関との丁寧な連携により、活動の幅が着実に広がっていることを心強く感じています。今後も連携を深め、地域の力を高める取組を進めていただくことを期待しています。地域包括支援センター運営事業においては、地域の暮らしに近い立場で支える福祉・保健の拠点として、連携した支援体制を活かしつつ、幅広い活動を推進していただきました。今後も地域ケアプラザの強みを生かし、地域住民に対する専門的な支援とさまざまな活動への支援を両輪で進めていきたいと考えております。令和8年は第5期とつかハートプランがスタートします。区役所・区社協・地域ケアプラザが一体となり、地域力の向上と誰もが安心して暮らせるまちづくりをさらに進めていきたいと思います。

令和7年度舞岡柏尾地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	主体的に事業所選択ができるようにきめ細やかな情報提供を行い支援する。また疑義を持たれないように、数値(紹介率等)やお客様による事業所選定理由などを記録に残す。	事故・ヒヤリハット事例の検討により、事故の未然防止に努める。個人情報保護については、法人としての取扱いにかかるルールを定めるとともに、全職員を対象とした研修を年1回以上実施する。事故防止策として決められたルールを全職員で徹底して守る。
実績	情報提供を偏りなく行い、お客さまが主体的に事業所選択ができるように支援致しました。また、紹介率やお客さまによる事業所選定理由を記録に残しました。	事故、ヒヤリハット事例を定例会議等で共有し事故防止に努めました。 個人情報保護についての研修を全職員に実施し、持ち出しには所定のリュックに入れ、ダブルチェックで管理しました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	介護保険制度のみに頼らない社会資源、地域の力を活かした介護予防プランを作成する。	地域の社会資源とも連携したケアプランの作成を行う。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	保健師(管理者)1名、主任ケアマネジャー1名、社会福祉士2名、予防プランナー(非常勤)1名	主任ケアマネジャー(管理者)1名、ケアマネジャー(常勤)3名、ケアマネジャー(非常勤)1名
契約者数	47名	174名

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	レクリエーション活動等を通して社会交流につなげ季節も感じていただく。介護の重度化を防ぐ機能訓練を行う。特に個別機能訓練内容の強化を行う。	個別計画に基づいた機能訓練と、お客様お一人おひとりのペースに合わせたレクリエーションや社会交流のサービス提供を行う。	
実施体制	【実施日数】 週6日(日曜日を除く) 【提供時間】 9:30~16:35 【定員】 40名	【実施日数】 週6日(日曜日を除く) 【提供時間】 9:30~16:35 【定員】 12名	
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額 【その他料金】 食費 780円	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額 【その他料金】 食費 780円	
職員体制	生活相談員5名、看護師(機能訓練指導員)5名、介護職員21名、調理員7名、運転手8名	生活相談員5名、看護師(機能訓練指導員)5名、介護職員13名、調理員7名、運転手8名	
契約者数等	【延べ利用者数】8,098名 【契約者数】83名	【延べ利用者数】1,923名 【契約者数】20名	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和7年度「横浜市舞岡柏尾地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,656,646	0	18,656,646	19,041,114	△ 984,468	横浜市より
内 受領額	18,656,646		18,656,646	20,466,114	△ 1,809,468	
取 戻入額				△ 825,000	825,000	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	72,600	△ 72,600	
雑入	0	0	0	7,130	△ 7,130	
内 印刷代	0		0	7,130	△ 7,130	コピー代収入
内 自動販売機手数料	0		0		0	
内 その他	0		0		0	受入研修費収益、雑収入(課税)からコピー代と自販機目的外使用料を除いたもの
その他	4,166,830		4,166,830	0	4,166,830	補助金事業収益(公費)
収入合計	22,823,476	0	22,823,476	19,720,844	3,102,632	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,160,700	0	12,160,700	10,527,679	1,633,021	法人本部経費は含まれていない
内 本俸	5,781,869		5,781,869	6,931,878	△ 1,150,009	職員俸給・非常勤給与
内 社会保険料	995,360		995,360	1,221,597	△ 226,237	法定福利費支出
内 手当	3,333,000		3,333,000	2,152,209	1,180,791	職員諸手当・職員通勤費・非常勤通勤費・職員賞与
内 健康診断費	97,176		97,176	33,175	64,001	福利厚生費(課税)のうち健康診断料
内 勤労者福祉共済掛金	0		0	7,506	△ 7,506	福利厚生費(不課税)はまふれんど
内 退職給付引当金繰入額	166,875		166,875	178,126	△ 11,251	退職給付支出 退職共済掛金
内 その他	1,786,420		1,786,420	3,188	1,783,232	福利厚生費(課税)のうち、インフルエンザ接種補助費用
事務費	1,300,000	0	1,300,000	1,776,116	△ 476,116	法人本部経費は含まれておりません
内 旅費	15,000		15,000	20,434	△ 5,434	出張旅費
内 消耗品費	15,000		15,000	139,325	△ 124,325	事務用品、衛生用品
内 会議随い費	10,000		10,000	0	10,000	運営協議会、会議開催費
内 印刷製本費	90,000		90,000	151,258	△ 61,258	コピーカウント料、印刷代
内 通信費	517,842		517,842	421,347	96,495	電話料金、郵送料、インターネット通信費
内 使用料及び賃借料	21,120	0	21,120	71,134	△ 50,014	
内 自販機目的外使用料（横浜市内への支出）	21,120		21,120	21,120	0	自動販売機目的外使用料
内 その他			0	50,014	△ 50,014	AED、空気清浄機、玄関マット
内 備品購入費	20,000		20,000	0	20,000	デスクチェア等
内 図書購入費	8,000		8,000	0	8,000	住宅地図、書籍
内 施設賠償責任保険	4,711		4,711	21,249	△ 16,538	施設賠償責任保険
内 職員等研修費	10,000		10,000	3,434	6,566	研修受講料
内 振込手数料			0	0	0	為替手数料、振込手数料
内 リース料	246,000		246,000	83,199	162,801	ソフト使用料、サーバ賃借料、PC再リース料、車両再リース料
内 手数料			0	38,606	△ 38,606	EDサービス手数料、残高証明書発行手数料、はかり検査手数料
内 地域協力費	10,000		10,000	11,750	△ 1,750	社協年会費、諸会費
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0	0	0	
内 消費税			0	0	0	
内 印紙税			0	0	0	
内 その他			0	0	0	
その他	332,327		332,327	814,380	△ 482,053	給与計算委託339406、産業医90000、印紙代、施設以外の修繕費5632、業務災害総合保険5841、自動車保険、システム経費109555、広報費3575、福利厚生費3195、38926
事業費	2,050,000	0	2,050,000	531,901	1,518,099	法人本部経費は含まれておりません
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	2,050,000		2,050,000	531,901	1,518,099	
内 その他 保険料+雑支出			0	0	0	保険料、消耗器具備品費(自主事業)、雑費(諸謝金)等
管理費	6,719,976	0	6,719,976	7,984,036	△ 1,264,060	法人本部経費は含まれておりません
内 光熱水費	2,278,638		2,278,638	4,939,174	△ 2,660,536	水道光熱費
内 清掃費	1,169,601		1,169,601	1,438,257	△ 268,656	日常清掃
内 機械警備費	118,254		118,254	95,260	22,994	機械警備委託費
内 設備保全費	619,171	0	619,171	1,074,578	△ 455,407	
内 空調衛生設備保守	290,335		290,335	509,942	△ 219,607	冷温水発生機保守費
内 消防設備保守			0	0	0	消防設備点検費
内 電気設備保守	78,836		78,836	78,836	0	電気設備点検費
内 害虫駆除清掃保守			0	40,240	△ 40,240	害虫駆除
内 駐車場設備保全費			0	0	0	
内 その他保全費	250,000		250,000	445,560	△ 195,560	植栽管理、エレベーター、他保守
内 共益費			0	0	0	
内 その他	2,534,312		2,534,312	436,767	2,097,545	ルート回収経費
修繕費	474,000		474,000	1,943,568	△ 1,469,568	予算欄一指定額を記載 決算欄一施設の小破修繕
太陽光パネル保守点検	118,800		118,800	0	118,800	
太陽光パネル修繕（追加）			0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
内 雑支出（諸謝金）			0	0	0	
支出合計	22,823,476	0	22,823,476	22,763,300	60,176	
差引	0	0	0	△ 3,042,456	3,042,456	

自主事業費 収入	0	0	0	72,600	△ 72,600	自主事業参加費収入
自主事業費 支出	2,050,000	0	2,050,000	531,901	1,518,099	保険料、消耗器具備品費(自主事業)、雑費(諸謝金)等
自主事業 収支	△ 2,050,000	0	△ 2,050,000	△ 459,301	△ 1,590,699	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	21,120	0	21,120	21,120	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 21,120	0	△ 21,120	△ 21,120	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「横浜市舞岡柏尾地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	31,546,364	0	31,546,364	31,627,464	△ 81,100	横浜市より
内 受領額	31,546,364		31,546,364	32,362,464	△ 816,100	
戻入額				△ 735,000	735,000	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	30,000		30,000	30,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,150,623	0	6,150,623	6,150,623	0	横浜市より
内 受領額	6,150,623		6,150,623	6,150,623	0	
戻入額				0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	1,800	△ 1,800	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	43,400	△ 43,400	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0	0	0	
雑入	0	0	0	192,650	△ 192,650	
内 印刷代			0	0	0	雑収入（課税）のうちコピー代収入
内 自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	192,650	△ 192,650	上記以外の収入（ほーめつと）
その他	1,944,000		1,944,000	0	1,944,000	補助金事業収益（公費）
収入合計	39,824,987	0	39,824,987	38,199,937	1,625,050	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	35,643,987	0	35,643,987	35,535,988	108,001	法人本部経費は含まれておりません
内 本俸	23,749,260		23,749,260	19,063,369	4,685,891	職員俸給15,047,017+非常勤給与296,352+3,720,000
社会保険料	3,326,409		3,326,409	4,863,515	△ 1,537,106	法定福利費支出
手当計	7,738,433		7,738,433	10,714,248	△ 2,975,815	職員諸手当+職員通勤費+非常勤通勤費+職員賞与
健康診断費	53,260		53,260	35,911	17,349	福利厚生費（課税）のうち健康診断料
勤労者福祉共済掛金	767,625		767,625	34,506	733,119	福利厚生費（不課税）はまふれんど
退職給付引当金繰入額	0		0	819,375	△ 819,375	退職給付支出 退職共済掛金
その他	9,000		9,000	5,062	3,938	福利厚生費（課税）のうち、インフルエンザ接種補助費用
事務費	480,720	0	480,720	1,759,015	△ 1,278,295	法人本部経費は含まれておりません
旅費	22,400		22,400	29,875	△ 7,475	出張旅費
消耗品費	10,000		10,000	127,459	△ 117,459	事務用品、衛生用品
会議随費	10,000		10,000	0	10,000	運営協議会、会議開催費
印刷製本費	24,117		24,117	64,006	△ 39,889	コピーカウント科、印刷代
通信費	204,203		204,203	373,032	△ 168,829	電話料金、郵送料、インターネット通信費
使用料及び賃借料	0	0	0	50,014	△ 50,014	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	自動販売機目的外使用料
内 その他			0	50,014	△ 50,014	AED、空気清浄機、玄関マット
備品購入費			0	92,400	△ 92,400	デスクチェア、タフタイム新規ライセンス
図書購入費			0	0	0	地図、書籍
施設賠償責任保険			0	21,249	△ 21,249	施設賠償責任保険
職員等研修費	10,500		10,500	7,861	2,639	研修受講料
振込手数料			0	0	0	為替手数料、振込手数料
リース料	180,000		180,000	89,029	90,971	ソフト使用料、サーバ賃借料、PC再リース料、車両再リース料
手数料	19,500		19,500	35,858	△ 16,358	EDサービス手数料、改良証明書発行手数料、はかり検査手数料
地域協力費			0	28,750	△ 28,750	社協年会費、諸会費
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
内 消費税			0	0	0	
内 印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	839,482	△ 839,482	給与計算委託、産業医、印紙代、施設以外の修繕費、業務災害総合保険、自動車保険、システム経費、広報費、福利厚生費 法人本部経費は含まれておりません
事業費	1,885,280	0	1,885,280	808,170	1,077,110	
協力医	630,000		630,000	525,000	105,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	750,000		750,000	7,436	742,564	保険料、消耗器具備品費（自主事業）、雑費（諸謝金）等
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	154,942	△ 942	保険料、消耗器具備品費（自主事業）、雑費（諸謝金）等
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	30,000		30,000	29,670	330	保険料、消耗器具備品費（自主事業）、雑費（諸謝金）等
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	321,280		321,280	91,122	230,158	保険料、消耗器具備品費（自主事業）、雑費（諸謝金）等
その他			0	0	0	法人本部経費は含まれておりません
管理費	1,689,000	0	1,689,000	2,090,753	△ 401,753	
光熱水費	1,150,000		1,150,000	1,312,944	△ 162,944	水道光熱費
清掃費	362,936		362,936	382,320	△ 19,384	日常清掃
機械警備費	31,434		31,434	25,322	6,112	機械警備委託費
設備保全費	105,000	0	105,000	285,645	△ 180,645	
空調衛生設備保守	80,000		80,000	135,554	△ 55,554	冷温水発生機保守費
消防設備保守			0	0	0	消防設備点検費
内 電気設備保守	25,000		25,000	20,956	4,044	電気設備点検費
内 害虫駆除清掃保守			0	10,696	△ 10,696	害虫駆除
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費			0	118,439	△ 118,439	植栽管理、エレベーター、他保守
共益費			0	0	0	
その他	39,630		39,630	84,522	△ 44,892	ルート回収経費
修繕費	126,000		126,000	126,000	0	予算欄→指定額を記載 決算欄→施設の小破修繕
その他	0	0	0	0	0	
支出合計	39,824,987	0	39,824,987	40,319,924	△ 494,937	
差引	0	0	0	△ 2,119,987	2,119,987	

自主事業費 収入	0	0	0	45,200	△ 45,200	自主事業参加費収入
自主事業費 支出	1,255,280	0	1,255,280	283,170	972,110	保険料、消耗器具備品費（自主事業）、雑費（諸謝金）等
自主事業 収支	△ 1,255,280	0	△ 1,255,280	△ 237,970	△ 1,017,310	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名：横浜市舞岡柏尾地域ケアプラザ

2025年4月1日～2026年3月31日

(単位：千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			認知症対応型通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	11,965	11,954	11	40,529	35,074	5,455	95,233	92,443	2,790	37,283	33,956	3,327
	その他	0	50	-50	917	1,123	-206	401	2,059	-1,658	0	0	0
	受託事業収入(追加配布額)			0		83	-83	0	1,137	-1,137		0	0
	認定調査委託料			0	594	259	335		0	0		0	0
	原案作成委託料			0	323	761	-438		0	0		0	0
	補助金		50	-50		0	0	0	550	-550			0
	その他			0		20	-20	401	372	29		0	0
	収入合計(A)	11,965	12,004	-39	41,446	36,197	5,249	95,634	94,502	1,132	37,283	33,956	3,327
支出	人件費	1,339	1,183	156	28,787	26,364	2,423	74,656	77,845	-3,189	31,359	31,977	-618
	事務費	7,857	8,445	-588	2,540	1,964	576	5,759	7,950	-2,191	1,633	1,273	360
	事業費	0	0	0	8	58	-50	8,856	7,702	1,154	2,666	2,408	258
	管理費	0	0	0	0	0	0	6,710	7,424	-714	2,083	1,952	131
	その他	2,769	0	2,769	10,111	0	10,111	0	402	-402	0	43	-43
	利用者負担軽減額		0	0		0	0		0	0	0	0	0
	本部繰入金	2,659	0	2,659	9,811	0	9,811		0	0	0	0	0
	その他	110	0	110	300	0	300		402	-402	0	43	-43
	支出合計(B)	11,965	9,628	2,337	41,446	28,386	13,060	95,981	101,323	-5,342	37,741	37,653	88
収支 (A)－(B)		0	2,376	-2,376	0	7,811	-7,811	-347	-6,821	6,474	-458	-3,697	3,239

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業	■ 事業の性質	■ 主な対象者、従たる対象者
1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
1	ふれあいサロン	H12	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・外出の促進(引きこもりの防止)仲間作りの促進を図る。 ・各種事業の案内・報告を行うことで他の事業への参加も促進する。 ・地域との関係強化とボランティアの方など新たな地域住民との出会い。	1:高齢者		毎月第四木曜日 年12回 午前1時半から午後2時半まで 多世代を対象としたサロン。月替わりにイベントを実施し、地域住民同士の交流、つながりづくりを図る。	12	0	149	0
2	童唱会	H16	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・歌を通して参加者同士の交流を図り、仲間作りにつなげる。 ・ケアプラザや地域で活動する音楽団体の発表の機会を提供する。	1:高齢者		毎月第一水曜日 全12回 午前1時から午後2時10分まで 前半は唱歌や童謡を合唱、後半は講師による演奏会や地域団体の音楽鑑賞を行う。	12	0	218	0
3	まいまいクラブ	H16	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・親子で気軽に遊ぶことが出来る居場所を提供する。 ・子育て支援情報を集約して提供する。 ・仲間作りのきっかけを提供する。	3:養育者及び乳幼児		毎月第一木曜日 全12回 午前10時～午前11時30分 親子とふれあい、親同士の情報交換、仲間づくりなどの場を提供する。子育て支援事業への参加案内等も行う。	12	0	240	0
4	舞クラス	H26	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・発達障がいを持つ子どもの保護者同士のつながりを作る。 ・将来も地域で自立して過ごすことができるよう、学校卒業後の進路について考える機会を提供する。	2:障害児・者		個別支援級に通うお子さんの保護者を対象に、施設見学や、交流会、講演会を開催する。	4	0	24	0
5	あったまり場	H19	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・精神障がい者の外出、活動の機会を提供し、引きこもりを予防する。	2:障害児・者		毎月第三火曜日 午後2時～午後3時まで 精神障害者の引きこもりを予防し、外出の機会及び活動の場を提供する。	11	0	24	0
6	あったまり場講演会	H31	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・障がいについての正しい理解を普及啓発する。	5:地域		年1回 戸塚区自立支援協議会に協力を仰ぎ、地域での見守り合い、日頃からのかわり合いの大切さを発信する。	0	0	0	0
7	星空さんぽ	H31	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・宇宙について興味を持つきっかけを作る。 ・地域住民の方に得意なことを活かして活躍してもらう。 ・ケアプラザの存在について知ってもらう。	4:子ども・青少年		夏4回シリーズ、冬2回シリーズで計画中。 去年はZOOM開催したが、今年度は対面開催予定。地域の小中学生に広く周知し、ケアプラザの場を活用する。	3	0	49	0
8	ケアプラザ文庫	H20	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	・地域の方からの寄贈の本やケアプラザが購入した本の貸し出しを行い、幅広い世代の方にケアプラザを気軽に利用してもらうきっかけを作る。	5:地域		通年 書籍の貸し出しを行うことで、気軽に立ち寄れる場であることを周知する。	183	0	305	0
9	舞柏フリースペース	H24	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	・情報ラウンジのスペースを地域の方に開放し、憩いの場として活用してもらう。	5:地域		通年 近隣にお住まいの方や小中学生の居場所として情報ラウンジを開放する。転入された方や、ケアプラザを始めて利用される方が情報を得られるよう各種チラシの配架を行う。	55	0	185	0
10	貸館団体交流会	H22	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・貸館利用団体へ貸館利用規則を改めて周知し適正な利用につなげる。 ・各団体の活動の活性化、ボランティア活動への発展を図る。 ・貸館利用団体との意見交換により、地域のニーズを把握する。	5:地域		12月 年1回 貸室の利用の説明、各団体の活動紹介、利用にあたっての意見交換を行う。ケアプラザで行うことが出来るボランティア活動についても情報提供する。	1	0	16	0
11	調理室清掃ボランティア	H21	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	・普段は別々に活動されている調理団体同士の親睦を図るとともに、普段使っている調理器具の点検を行う。	5:地域		6月/12月 年2回 調理団体とともに、調理室の清掃と意見交換を行う。また、調理団体同士の交流の場を提供し、団体の枠を超えた仲間づくりの場とする。	2	0	14	0
12	ふれあい伝言板	H29	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・地域に必要な情報をケアプラザや住民自らが発信する場とし、地域活動の活発化を目指す。	5:地域		通年 ケアプラザを利用する方々に、貸室利用団体の活動や地域情報を発信する。ボランティアの募集やサークルのメンバー募集を行うことで、地域活動の活性化につなげる。常時開催。	1	0	1	0
13	ボランティア交流会	H13	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・日ごろ個々にボランティア活動をされている方々が一同に会し、交流を図ることで、ボランティア活動の活性化を図る。	5:地域		11月 年1回 ケアプラザや地域でボランティア活動を行っている方を対象に、各々の活動紹介や、意見交換を行う。ボランティア同士の交流の場であるとともに、スキルアップ講座も行う。	0	0	0	0
14	草取りボランティア	H17	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	・ケアプラザの庭及び建物周囲の雑草除去、樹木の剪定を行う事により、ケアプラザ全体的美観保持を図る。また、この作業に多くのボランティアが参加することで相互の交流や、新たなボランティアの発掘を図る。	5:地域		5月、10月 年2回 ケアプラザを利用する地域や団体等からボランティアを募り、敷地内の草取り、簡単な庭木の剪定など実施する。地域住民同士の交流も図る。	2	0	41	0
15	花植えボランティア	R3	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	・ケアプラザに草花を植えるボランティアを募集することで、コロナ禍でも活動しやすい新たなボランティアの場を創出する。また、活動を通して新たな仲間づくりも促進する。	5:地域		毎月第4金曜日13時～14時に開催。 ケアプラザ敷地内での花植えや整備を行う。時期によって、地域の「舞岡はなさかクラブ」とも協働をはかる。	10	0	69	0
16	舞柏ケアプラザ祭り	H17	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	・3年ぶりの開催。広く地域住民の方々に対して、ケアプラザの存在や機能および役割を周知する。 ・広く地域住民の方々に対して、地域にある事業所や、社会資源、地域住民の活動を周知する。	5:地域		模擬店、各種イベント、展示を行う。地域の幅広い世代の方が参加できる内容とし、その後のケアプラザ利用につなげる。	1	0	966	0

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）				4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
17	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	H29	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	・元気な高齢者がボランティア活動に参加することで、健康維持と介護予防、社会参加や地域貢献を通じ「生きがい作り」「仲間作り」を推進するためのきっかけを提供する。	1:高齢者		希望に応じて随時開催 シニアボランティアポイントに登録されていない方に、身近な施設で登録できる勉強会の場を設ける。	2	0	12	0
18	男の教室	H29	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	・定年退職後の男性を対象に、引きこもりを防止し、地域住民として新たな関係作りをしていく。 ・各種講座で既存のボランティア団体の方との交流を図り、活動や参加に繋げていく。	5:地域		9月から12月まで計5回の連続講座。 やってみたかったこと興味のあることの講座を通して、ともに作業を行い同じ時間を過ごすことで仲間づくりをする。	7	0	98	0
19	男性の地域デビューを考える会	H30	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	・「男の教室」修了者の有志を対象とし、やりがいをもち役目を担い、交流や活動を継続していく。	5:地域		定例会:月1回 その他は必要に応じて開催。 メンバーと協働し本年度の講座(男の教室)を企画・運営する。	17	0	130	0
20	包丁とぎボランティア育成講座	R2	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	・「男の教室」参加者や地域の方が包丁研ぎを通して、ボランティア活動のきっかけづくりと自主活動化を目指す。	5:地域		2か月に1回第3水曜日に開催 地域の福祉施設との連携しボランティア活動をする 것을 目指す。	3	0	23	0
21	かしおのこども食堂	H31	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	・「かしおのこども食堂」の継続的活動を支援する。子供に限らず地域のつながりの場としての居場所作り。 ・ボランティア創出と活躍の場を目指す。	4:子ども・青少年	1.5	毎月第2金曜。16:30から30分毎受け付けて開催。 運営委員会の定例会を定期的に開催する。(協議体)	14	0	1884	0
22	スマホ倶楽部★	R3	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	・スマホ講座参加者のフォローアップの集い。高齢者の方が気軽に質問したり、繰り返し使うことで慣れていただき、生活に役立てたり、つながりが持てるようにする。	1:高齢者		毎月第4火曜日 ミニ講座と自由に質問コーナー	6	0	55	0
23	サロンMOD	R4	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	誰もが気軽に立ち寄れる居場所の創設。多様な世代が交流する場として自治会館を利用した地域の活性化を目指す。	5:地域	1.4	毎月第2土曜日 講座と体操、茶話会	8	0	118	0
24	剪定クラブ	R6	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	プチボランティアも高齢化で閉会した。ケアプラザ内の植栽の世話や簡単な修繕をするボランティアグループを新たに立ち上げ、可能であれば自主化と戸別訪問するボランティアグループを目指す。	5:地域	1	毎月第3火曜日(8,9,1,2,3月休み) 必要に応じて 9:30～11:30	7	0	53	0
25	シーズンフィットネス	R6	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防普及強化事業	1:高齢者		フレイル予防 年4回(春夏秋冬) 体操など、ロコモ予防中心に講師に依頼して実施する。	3	0	32	0
26	かすみ草の会	H20	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	健康管理、介護予防	1:高齢者	1	一人暮らしの食事とレクレーションの会、に参加した中で、希望者に健康相談や血圧測定実施。(奇数月)	4	0	44	0
27	介護者のつどい「ふきのとう」	H27	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者が集まって日頃の苦労や経験、思いを語り合うことにより、介護者が抱える孤立感の軽減につなげる。	5:地域	1	年回6回開催予定。 介護者同士の交流や情報交換、勉強会を実施。老健千の星・よこはま、恒春の丘など4施設に講師として協力頂き、各回テーマを決めて勉強会を実施していく。	6	0	29	0
28	終活・権利擁護シリーズ講座	R3	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・元気なうちから将来について備えるきっかけをつくる。 ・介護が必要になっても住み慣れた地域で暮らしていくために必要な知識を提供する。	5:地域	1	年3回位 ケアプラザや町内会館等で、終活・権利擁護に関する講座等を開催し、エンディングノートの普及啓発も行う。	7	0	176	0
29	認知症啓発講座(イムス東戸塚リハビリ病院)	R6	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・地域の方に認知症を正しく理解してもらい、認知症の人とその家族を支える地域をつくる。 ・エリアのキャラバンメイトへ認知症に関する情報提供を行い、活躍の場へ繋げる。	5:地域	6	イムス東戸塚リハビリ病院向けに認知症サポーター養成講座を開催する。	3	0	78	0
30	チームオレンジ事業	R7	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・令和7年度よりチームオレンジ事業が始まった。認知症の人やその家族の希望や悩みを理解し、認知症サポーターとつなぐ支援の仕組み作りを舞岡柏尾ケアプラザ圏内で推進していく。	5:地域	5	認知症サポーター養成講座の開催と、企業向けDMの配布。地域向けに勉強会の開催。チームオレンジの周知。	5	0	61	0
31	地域ケア会議	R3	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症相談の増加から、地域でゆるやかに見守る為の体制づくりと、CM、民生委員との連携体制の強化をも目的として開催。 ・インフォーマル構築の為の情報収集。	1:高齢者	5.6	年に1～2回開催予定。 民生委員や参加者が参加しやすい場所を確保し、地域ケア会議を開催していく。	2	0	34	0
32	de 出張講座	R6	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防普及啓発事業	1:高齢者	5	ケアプラザ含め、地域の方が歩いて行かれる場所(町内会館等)へ出張してフレイル予防の講座を実施する。	17	0	250	0
33	みんなの健康づくり広場	R4	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	・地域の高齢者の介護予防 ・若い世代から健康づくりの意識づけ ・健康福祉相談の受付と機能周知 ・舞岡地区センター等の施設及び地域連携	1:高齢者	1,4,5	年1回位実施予定。 舞岡地区センター体育室にて健康測定とコグニサイズ講座、卓球体験、総合相談受付。	1	0	52	0

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業			1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン 実施回数	延べ参加人数	うちオンライン 参加人数
34	出張相談会	R3	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	・地域ケアプラザや相談窓口機能の周知。 ・介護が必要になっても住み慣れた地域で暮らしていくために、必要な情報の提供。	5:地域		年1回実施 地域住民の活動場所へ出張し、総合相談を受け付ける。フォーマル、インフォーマルサービス情報を提供していく。	1	0	9	0
35	ゲームスポーツ体験講座	R7	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	・ゲームスポーツという新しい企画で新たな来館者を増やし介護予防につなげる	1:高齢者		年1回実施 講師とゲーム機器の設置、司会は市役所職員	1	0	10	0